

※一部非公開

令和三年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

## 小論文

人文社会学部 国際法政学科

### 注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は必ず解答用紙に記入すること。
- 三、設問は二問ある。それぞれ指定された面に解答すること。
- 四、解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
- 五、解答時間は一二〇分である。
- 六、縦書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

# 非公開

## 問題

次の問題文A、B、Cを読んで、問一と問二に答えなさい。

問一 問題文A、B、Cから読み取ることができる平和教育の問題点を要約しなさい。(四〇〇字以上六〇〇字以内)

問二 問題文A、B、Cから読み取ることができる平和教育の問題点について、あなたの考えを述べなさい。(四〇〇字以上六〇〇字以内)

## 問題文A

非公開

問題文B

非公開

(二〇二〇年六月二日、沖縄タイムス、朝刊、五ページ、抜粋)

非公開

問題文C

非公開

（二〇一七年六月二一日、沖縄タイムス、朝刊、一七ページ、抜粋）

非公開

二〇一九年八月一六日、琉球新報、朝刊、一二ページ、抜粋

令和三年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

人文社会学部 国際法政学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、本学科の受験生が社会科学系の学問を学ぶ上で必要な能力をどの程度持っているかを判断することである。

問一は、平和教育を論じた文章を読ませて、その内容を的確に要約させることにより、読解力、文章作成・表現力、社会的問題についての判断力を判定することを目的とする。本学科のアドミッション・ポリシーである、①人間社会や社会諸科学への深い関心の度合いを問う出題である。

問二は、問題文の扱う社会問題について、総合的な思考力、冷静な考察力、主体的な判断力を判定することを目的とする。本学科のアドミッション・ポリシーである、②柔軟かつ総合的な思考力と、日頃から社会の諸問題に対して、③主体的に学んでいるかどうか、を問う出題となっている。